



「おひさまきらきら えがおいっぱい なんざんようちえん」

南山幼稚園4月の園だより

平成28年4月8日

「育ちと学び」をつなぐ

園長 明田川 輝美

穏やかな春の光を浴びて、花や木々も、にっこり微笑みながら、皆さんの登園を心待ちにしていました。



お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。

平成28年度は、3歳児20名、4歳児18名、5歳児17名、合わせて55名でスタートいたします。

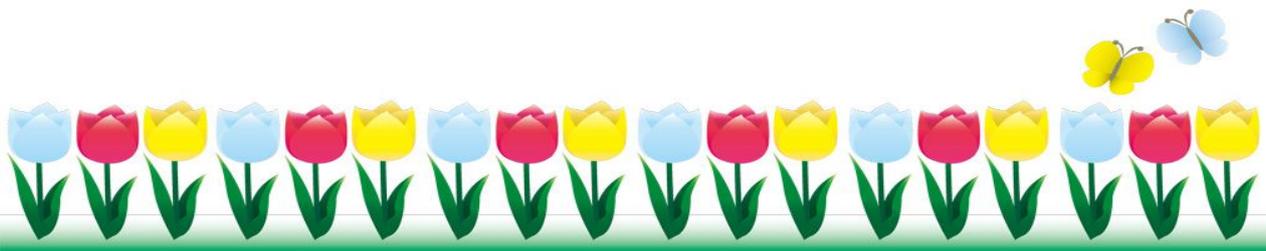
私は、和田京子園長先生の後任として着任いたしました、明田川（あけたがわ）輝美と申します。一人一人に寄り添い、子供たちの良さを伸ばしていけるよう、精一杯取り組んでまいりたいと思います。南山小学校長も兼務しております。どうぞよろしく願いいたします。

さて、南山幼稚園・小学校は、「自ら考え かかわりを深め 豊かな学びを創り出す子どもの育成」～「育ちと学びをつなぐ」幼小連携カリキュラムの工夫～という研究主題のもと、平成28・29年度港区教育委員会研究パイロット園・校として研究を進めてまいります。

「生活する力」「発見・考え・表現する力」「かかわる力」の3つの自立の視点から、幼児期の育ちから小学校教育の学びへの円滑な接続を目指して取り組んでまいります。

のびのびと遊ぶことで園児同士の関わりを深め、また、小学校との交流を通して学び合い、育ちと学びをつないでいきます。

幼稚園・小学校の全教職員が一丸となって、子供たちの健やかな成長を支援してまいりますので、保護者や地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



<今月の保育のねらい>

◎3歳児 りんご組

- 教師に親しみをもち、一緒に遊ぶ。
 - ・ 教師の名前を覚え、一緒に遊び、安心して幼稚園で過ごせるようにしていきます。また、教師との関わりを通して、幼稚園が楽しい場所だと感じられるようにしていきます。
- 幼稚園での過ごし方を知る。
 - ・ トイレの使い方、身支度の仕方、自分の持ち物の場所などを丁寧に知らせていき、自分で分かるように援助していきます。

◎4歳児 ばら組

- 進級したことを喜び、新しい教師に親しみをもち。
 - ・ 遊びや生活の中での関わりを通し、教師に親しみをもち、安心して自分のしてほしいことや困ったことを話せるようにしていきます。
- 新しい環境での生活の仕方が分かる。
 - ・ 2階での安全な生活の仕方(安全な階段の昇降の仕方、遊んでよいところとそうでない場所の違い)が分かり、身に付けられるようにしていきます。
 - ・ また、新しい保育室で自分持ち物の場所が分かり、所持品の始末や弁当の準備などを自分でできるようにしていきます。
- 興味をもったものに関わり、自分のしたい遊びをする。
 - ・ 年少組で経験した遊びをしたり、友達や教師と同じ場で遊んだりすることで、安心して過ごせるようにしていきます。
 - ・ 進級して扱えるようになった遊具が増えるため、使えるようになった嬉しさや楽しさに共感するとともに、使い方や約束事などを伝えていきます。
- 春の生き物や草花の変化に気付き、興味をもつ。
 - ・ 園庭の草花、南山の池のオタマジャクシ、アリなどの身近な生き物などへの気付きに共感していきます。愛情をもって接することができるように、見つけた虫を入れるカップや、生き物に関する絵本などを用意し、すぐに手に取れるようにしていきます。

◎5歳児 さくら組

- 年長組になった自覚や喜びを感じ、新しい環境で遊びを楽しむ。
 - ・ 年長組になった喜びだけではなく、不安や緊張もあることと思います。年少児の世話や当番活動など、教師と行う中で、大きくなった自分を感じ、意欲的に取り組めるようにしていきます。
 - ・ 新しい保育室や遊戯室の環境をみんなで整え、園庭や砂場での遊び方を再確認していき、友達と遊びを楽しめるようにしていきます。また、友達と大きなこいのぼりの製作をし、それぞれの考えを出し合いながら活動を進めていく経験を取り入れていきます。
- 春の生き物や草花に関わり、身近な自然に興味、関心をもつ。
 - ・ 園庭の草花、南山の池のオタマジャクシの様子や春風、有栖川公園への園外保育を通して、3月とは違う自然の変化を見付け、関心をもってよく見たり、遊びに取り入れたりしていきます。

<南山幼稚園と南山小学校 連携の生活のめあて>

「げんきに あいさつしよう」